

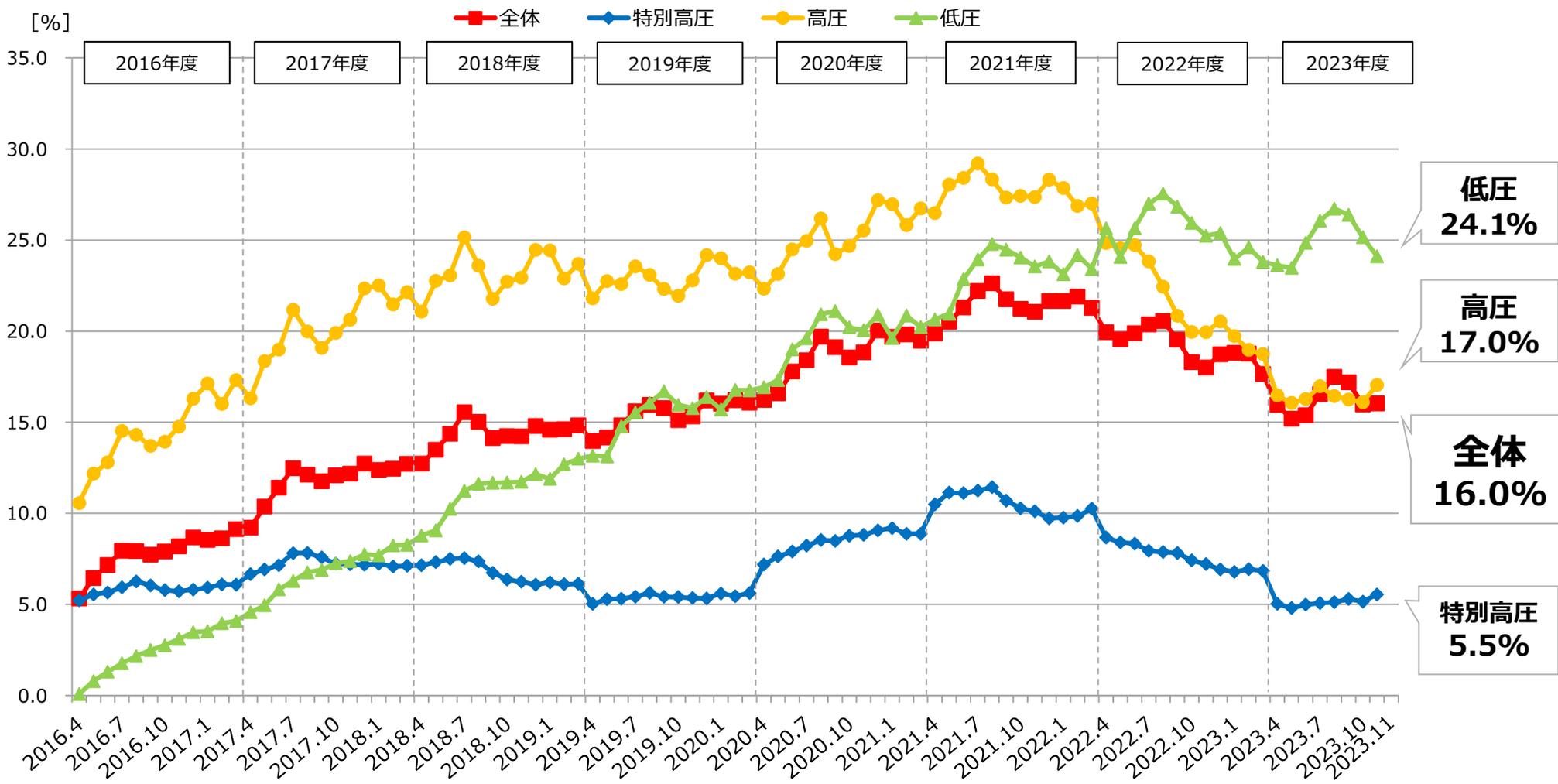
電力小売全面自由化の進捗状況について

2024年3月13日

資源エネルギー庁

新電力のシェアの推移

- 全販売電力量に占める新電力のシェアは、2023年11月時点では約16.0%。
うち家庭等を含む低圧分野のシェアは、約24.1%。



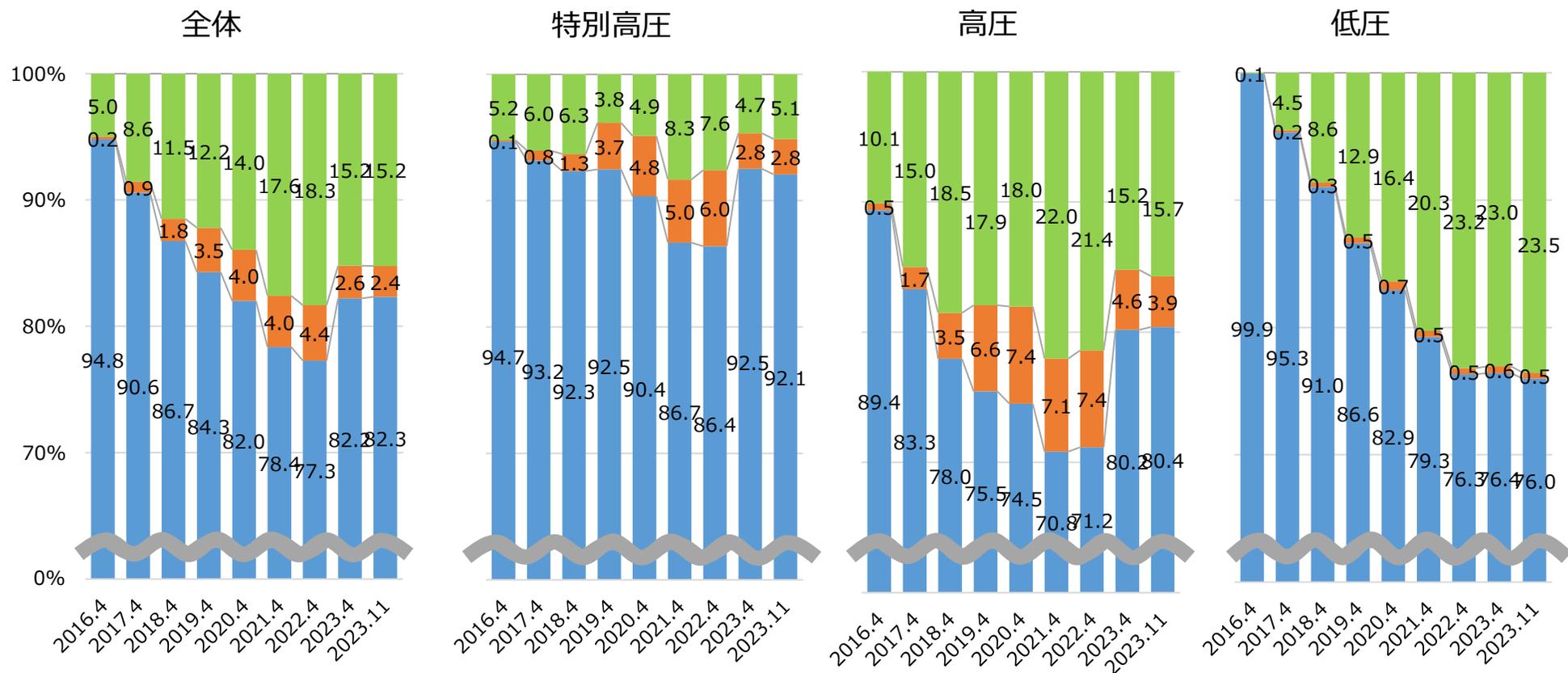
※上記「新電力」には、供給区域外の大手電力（旧一般電気事業者）を含まず、大手電力の子会社を含む。

※シェアは販売電力量ベースで算出したもの。

大手電力の域外進出の状況

- 大手電力（旧一般電気事業者）の域外進出は、2023年11月時点で約**2.4%**。
- 高圧分野中心に、2020年前後には進展がみられたが、足元では減少傾向にある。

■ 新電力 ※大手電力の100%子会社を除く。
 ■ 大手電力（域外） ※100%子会社を含む。
 ■ 大手電力（域内） ※100%子会社を含む。



※シェアは販売電力量ベースで算出したもの。

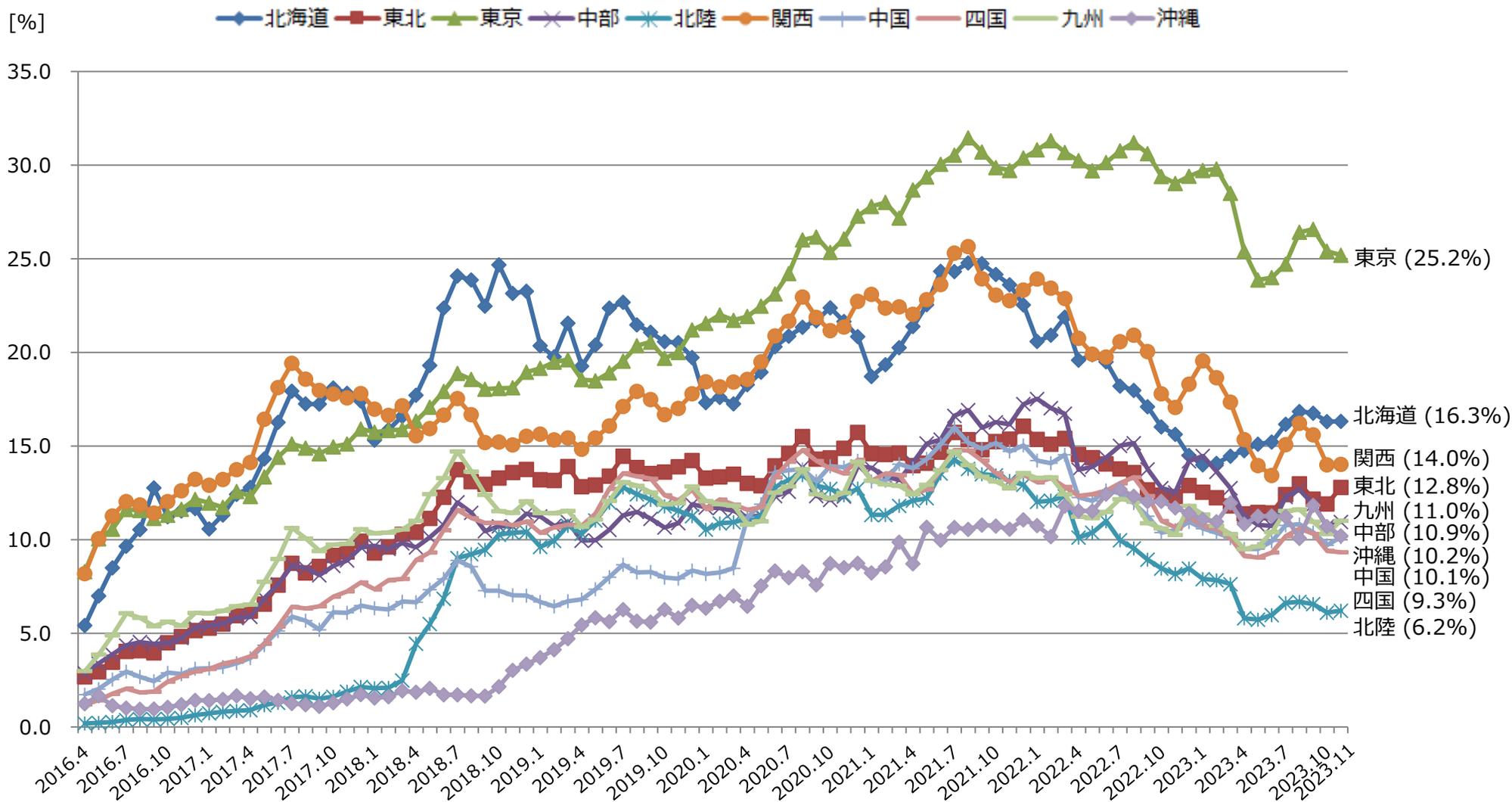
※「域内」「域外」は、（子会社にあつては親会社たる）大手電力の供給区域内外における販売電力量の実績を示す。

※大手電力の100%子会社は、「大手電力（域外）（域内）」に含み「新電力」には含まれない。

（出所）電力取引報

供給区域別の新電力シェア（全電圧合計）

● 全面自由化以降、供給区域別の新電力のシェアは以下のとおり。



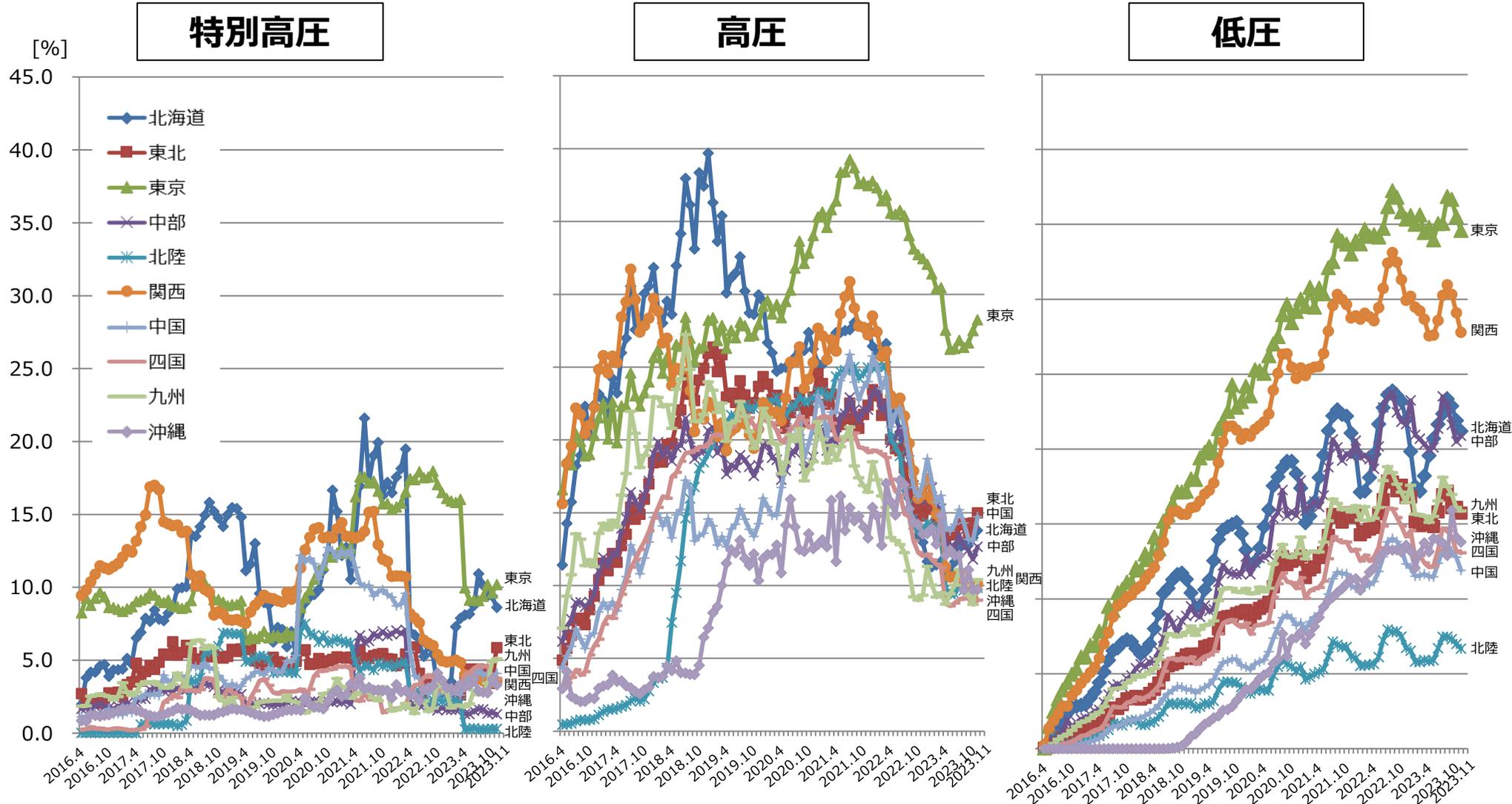
※シェアは各供給区域において、大手電力（旧一般電気事業者）以外の新電力の販売量を、供給区域内の全販売量で除したもの。

※上記「新電力」には、供給区域外の手電力を含まず、大手電力の子会社を含む。

（出所）電力取引報

電圧別の新電力シェア（供給区域別）

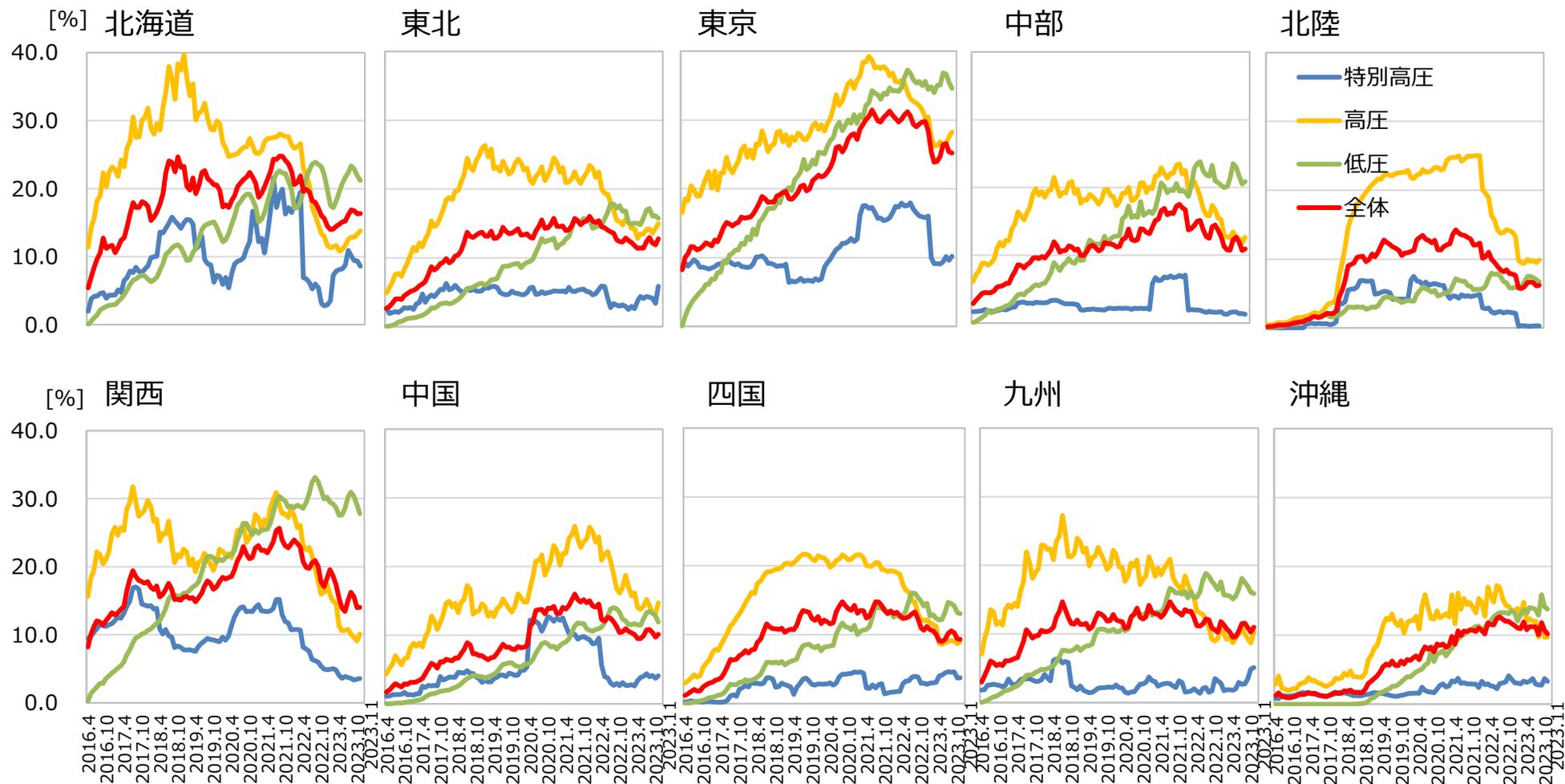
- 電圧別の新電力のシェアは以下のとおり。



※シェアは各供給区域において、大手電力（旧一般電気事業者）以外の新電力の販売量を、供給区域内の全販売量で除したもの。
 ※上記「新電力」には、供給区域外の手電力を含まず、大手電力の子会社を含む。

(出所) 電力取引報

(参考) 供給区域別・電圧別の新電力シェアの推移



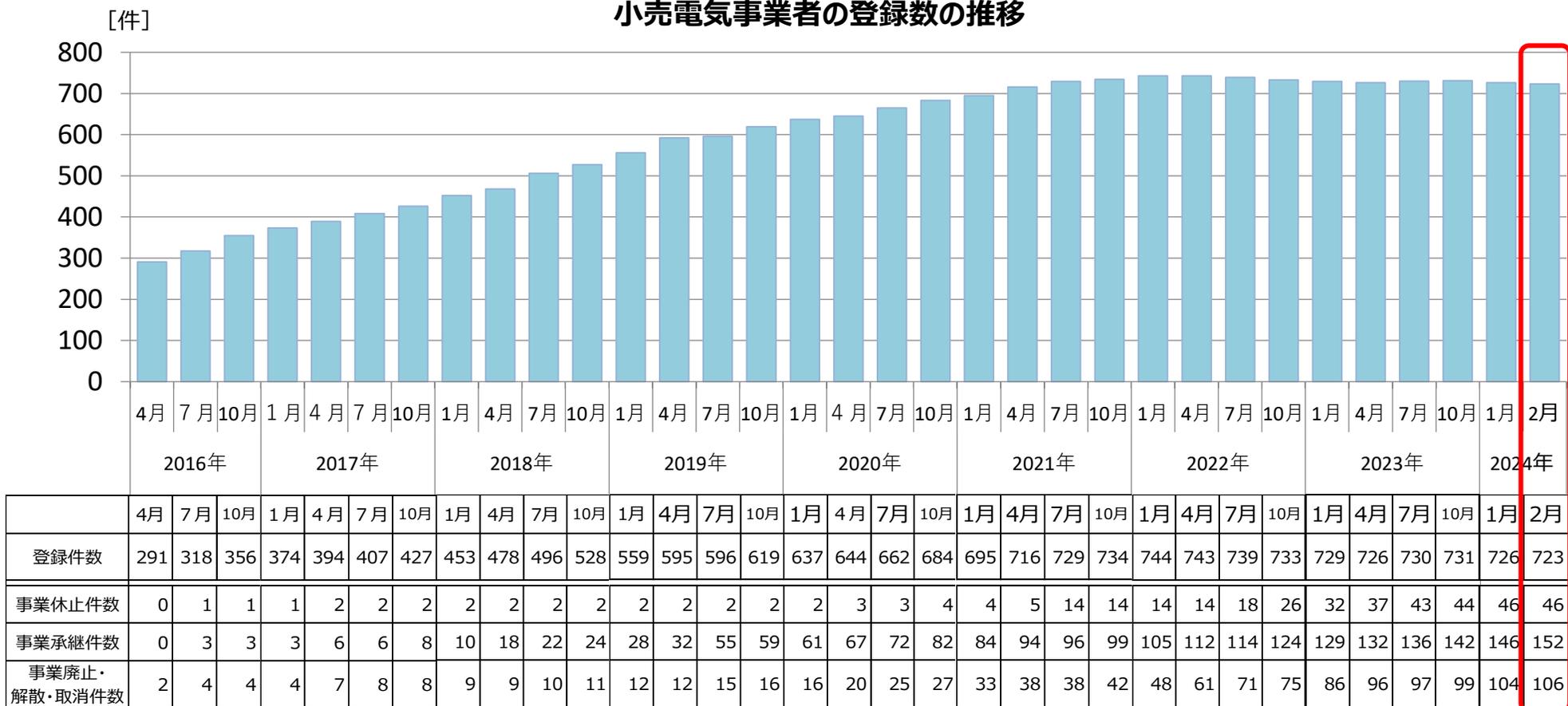
※シェアは各供給区域において、大手電力（旧一般電気事業者）以外の新電力の販売量を、供給区域内の全販売量で除したものの。
 ※上記「新電力」には、供給区域外の手電力を含まず、大手電力の子会社を含む。

(出所) 電力取引報

小売電気事業者の登録数

- 小売事業者の登録数は増加傾向にあったが、足元では減少。2024年2月末時点で723者。
- そのうち2024年2月末時点の事業休止件数は46件、自由化以降の事業承継は累計で152件、事業廃止や法人の解散等は106件となっている。

小売電気事業者の登録数の推移

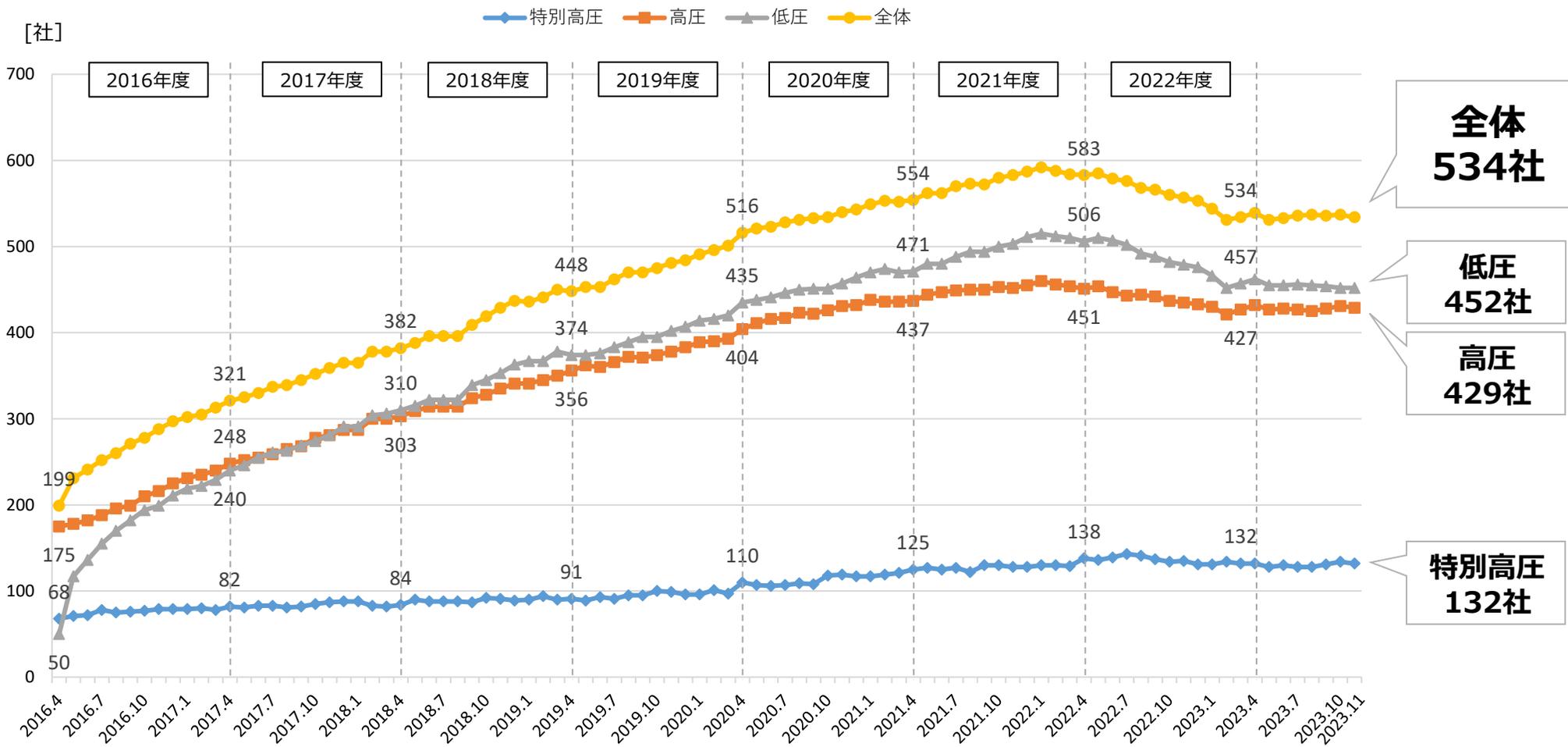


※登録件数は、月末時点で実際に登録されている件数の合計。
 ※休止、承継、廃止・解散・取消は2016年4月以降の累計。

供給実績のある小売電気事業者の推移

- 供給実績のある事業者は、自由化以降増加傾向だったが2021年度をピークに減少に転じ、2023年11月時点で534社となっている。

需要供給実績のある小売電気事業者数 推移

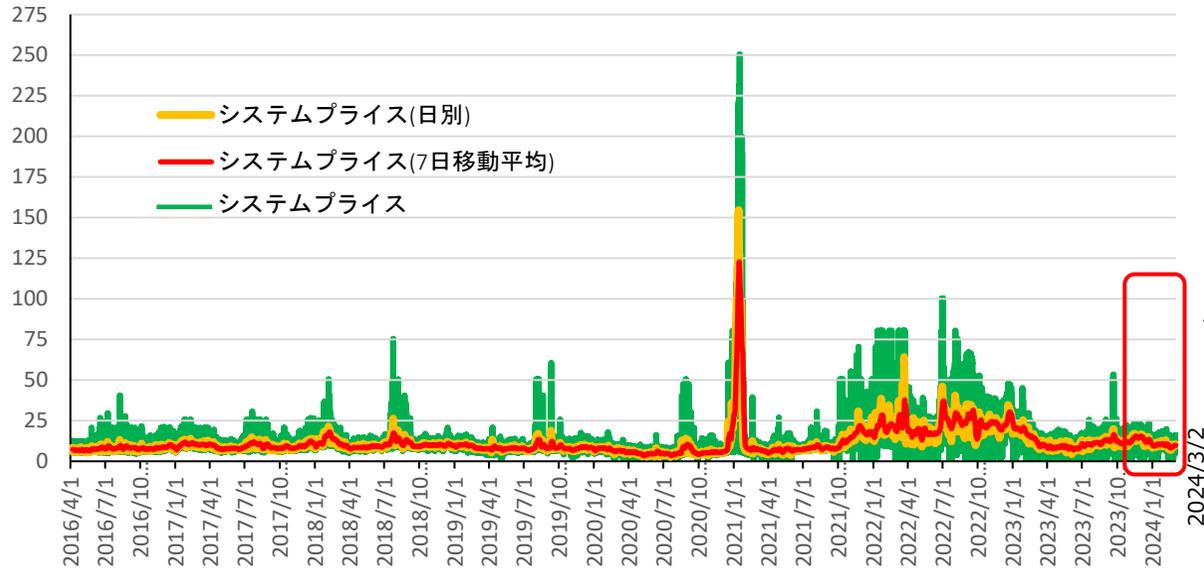


スポット市場価格の推移

- 卸電力取引所における取引価格は2023年度は平均10.93円/kWhで推移中。

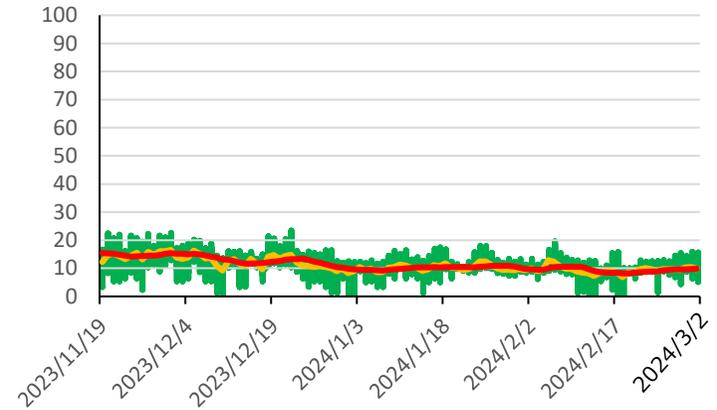
取引価格（スポット市場）

[円/kWh]



<2023年11月19日～2024年3月2日分>

[円/kWh]



(出所) JEPXホームページ

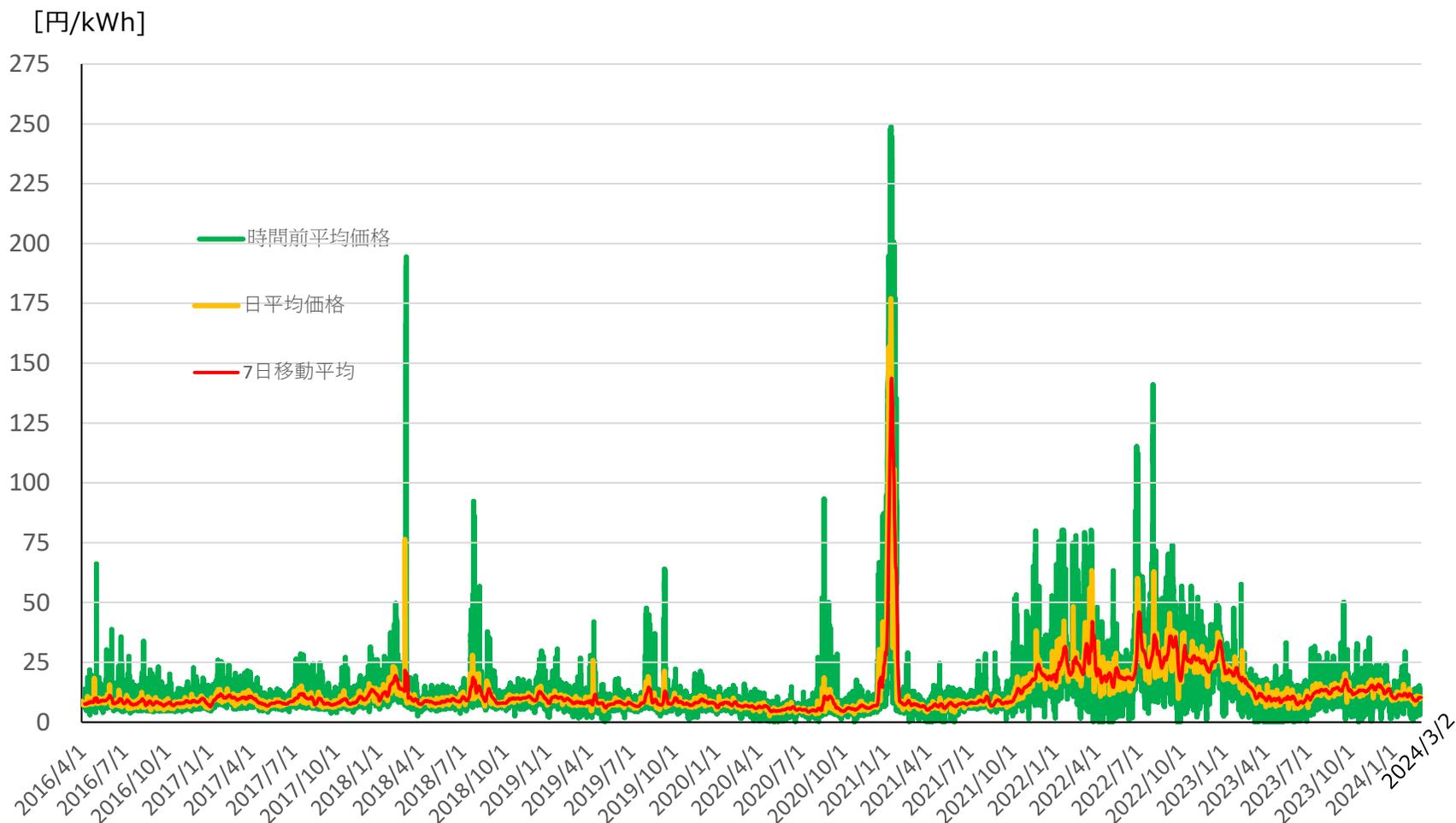
| | 2013年度 | 2014年度 | 2015年度 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 |
|-------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 平均価格 (円/kWh) | 16.5 | 14.7 | 9.8 | 8.5 | 9.7 | 9.8 | 7.9 | 11.2 | 13.5 | 20.41 | 10.75 |
| 最高価格 (円/kWh) | 55 | 44.6 | 44.9 | 40.0 | 50.0 | 75.0 | 60.0 | 251.0 | 80.0 | 100.0 | 52.94 |
| 200円/kWh超えの時間帯 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 56 | 0 | 0 | 0 |
| 100～200円/kWhの時間帯 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 287 | 0 | 8 | 0 |
| (参考)0.01円/kWhの時間帯 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.1% | 1.5% | 1.6% | 3.3% | 4.4% |

※2023年度の各データは2024年1月6日時点のもの。

時間前市場価格の推移

- 時間前市場における取引価格は2023年度は、平均12.25円/kWhで推移。

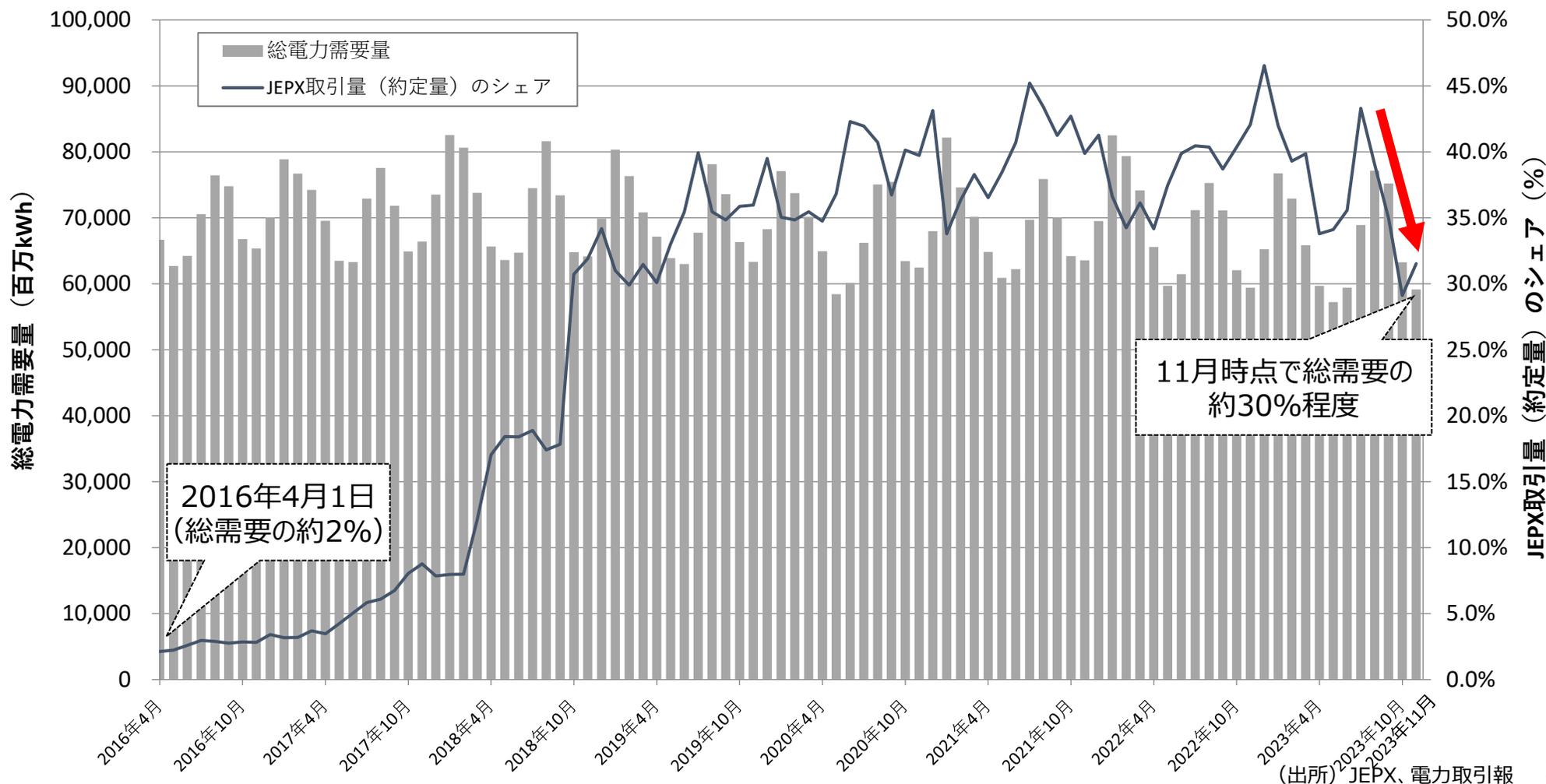
取引価格（時間前市場）



全面自由化後の卸取引市場の状況（取引量）

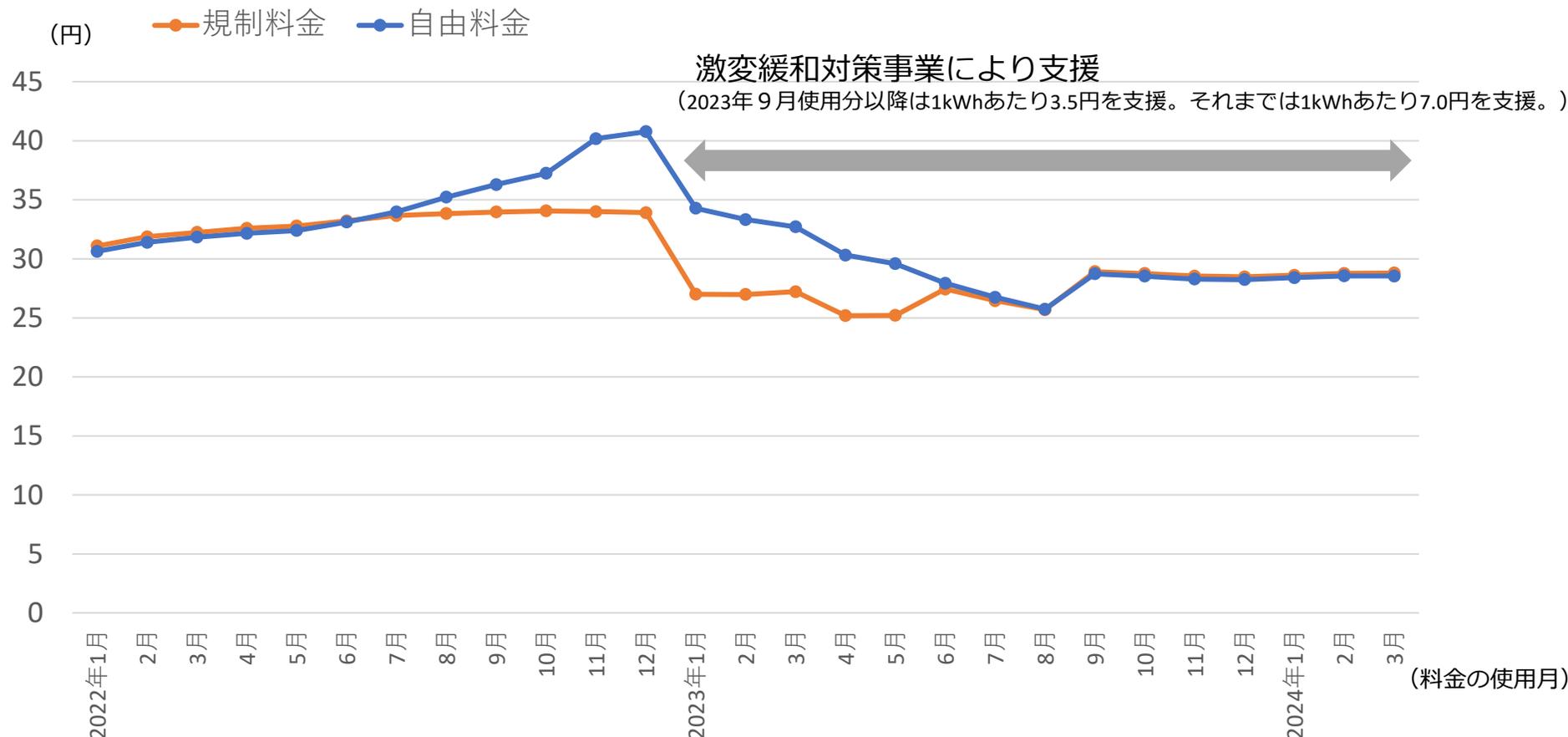
- 卸電力取引所の取引量は、小売全面自由化当初（2016年4月1日）には、総需要の約2%であったのに対し、2023年11月時点で約30%程度。
- 2023年10月よりグロスビディングが休止した影響もあり、取引量が低下したと考えられる。

JEPX取引量（約定量）のシェアの推移



電気料金の推移

- 燃料費調整制度の下、国際燃料価格の高騰に伴い、2022年には電気料金が高騰。大手電力各社の規制料金は、燃調上限に到達。
- 2023年1月以降、激変緩和対策事業により、電気料金の値引きを支援しており、2023年9月以降、大きな変動なく推移している。



※旧一般電気事業者10社規制料金モデルケースとミラーメニューとなる自由料金の加重平均。2023年11月以降の使用量は電力取引報における過去5ヶ年平均を用いて算出。

※2023年4月の値下げは再エネ賦課金の見直し(3.45→1.40円/kWh)によるもの。

※2023年6月の値上げは10社中7社における規制料金値上げによるもの。